

おぐろ



2011

10

NO.684

● 広報



～ 伝承の舞、受け継いで ～

白子神社のお祭りに登場する獅子舞。獅子をなだめて神社に誘導する警固役とのせめぎ合い。頑張って受け継いだ白沼中学校の生徒に盛んな拍手が送られました。

シリーズ 防災・減災を考える⑥

自分たちの地域・家族を守るために

— 地域で協力し、助け合う自主防災組織を設置しよう —



初期消火訓練（平成22年度総合防災訓練）

自主防災組織とは

自主防災組織とは、万が一の災害に備え、普段から顔を合せている近隣の人々が集まって、互いに協力し合いながら防災活動に取り組み組織をいいます。

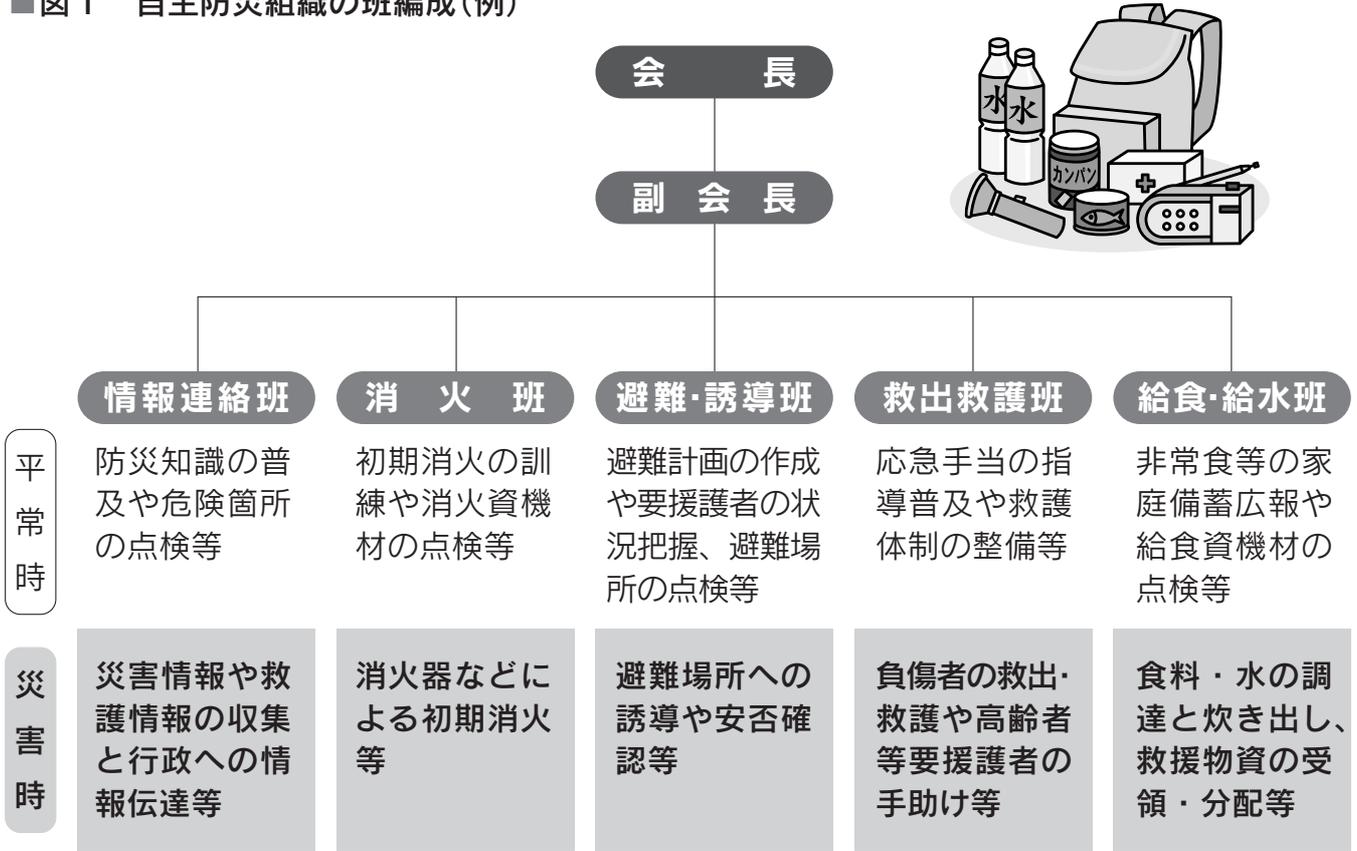
自主防災組織という言葉が初めて使われたのは、昭和30年代です。背景には昭和34年9月に発生した伊勢湾台風の被害を教訓に法制化された災害対策基本法に盛り込まれたもので、当時は、行政への協力組織のひとつとしての位置付けとなっていました。

東日本大震災をはじめ、台風の襲来による記録的な豪雨の発生など、近年、自然災害が猛威をふるっています。災害はいつ発生するか分かりません。自分で自分の身を守る「自助」、地域で協力しながら防災対策を行う「共助」、そして、行政の「公助」の取り組みが一体的に機能することで、被害の軽減に結びつけることができます。今月は、「共助」の取り組みのひとつ「自主防災組織」を取り上げ、その重要性について考えます。

平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災では、倒壊した家屋や、がれきの下敷きになった人の多くが、家族や近隣の住民などにより助け出されたことから、地域で協力し、助け合う防災活動の重要性が再確認され、今は、自主防災組織の育成が行政の役割として位置付けられました。

本年3月に発生した東日本大震災においても、被災地の自主防災組織では、津波から逃れるために、避難場所までの道路の渋滞を防ぐと、避難時の車の利用を制限する方針を決めてい

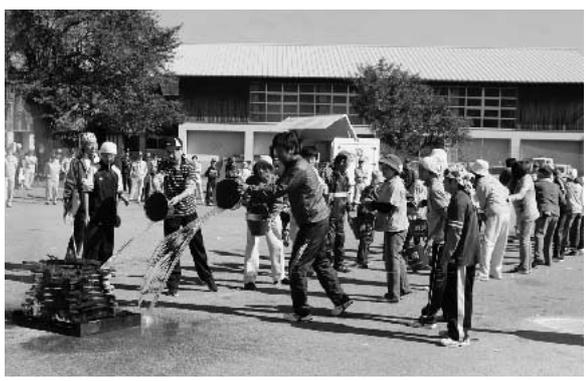
■ 図1 自主防災組織の班編成(例)



自主防災組織は、主に集落や自治会などの既存組織をもとに結成するのが一般的です。自主防災組織を結成し、活動していくためには、まず結成の目的を話し合うことが大切です。そのうえで、組織を取りまとめる会長をおき、会長のもとに活動に参加する構成員一人ひとりの仕事の分担を行います。組織編成の一例は、図1に示していますが、人口や世帯数、日中地域にいる人

自主防災組織を立ち上げるには

たり、震災後も助け合いながら避難所を運営したりするなどの取り組みがみられました。自治会や集落などの地域が自主防災組織を結成し、日ごろから災害に対して備え行動していくことが、そこに暮らす人々の命や財産を守ることにつながります。



住民が協力してバケツリレー (平成22年度総合防災訓練)

員等を考慮するなど、組織の規模や地域の実情を踏まえた班編成を行い、徐々に活動を充実させていくことも一つの方法です。また、地域の消防団員経験者や医療関係者、大工さんなど、専門知識や技術を持っているかたを各班の班長に登用するなど、実効性のある配置にしていくこともポイントになります。こうして、地域で組織・規約などについて話し合い、総会等で決定し、役場町民税務課へ設立の届出をすれば完了です。

町内自主防災組織の
取り組み



鈴木和夫さん(宮の台)

本年9月26日現在、小国町内には集落や自治会などが主体となった自主防災組織が25団体設立されています。自主防災組織では、日ごろから自主的な防災訓練や地域内の安全点検、防災用品の確認などを行い、災害発生時には初期消火や避難誘導などにも取り組んでいます。平成19年に、町内で最初に自主防災組織を立ち上げた宮の台地区。宮の台自主防災会会長の鈴木和夫さん（宮の台）にお話を伺いました。「宮の台地区では、毎年、春と秋の地域行事とあわせて、防災訓練を行っています。消火器を使った初期消

火訓練や消火栓を用いての放水などを実施しています。が、練習しておかないといざという時にうまくいかないものだと感じています。普段から地域内で訓練し、消火栓の使い方を覚えておくことが大切です。地域行事とあわせて訓練を実施することで、女性や子どもたちの参加率が高まりますし、子どもたちに防災を教える契機にもなっています。また、公民館には、町の制度等を活用し、ヘルメットやハンドマイク、ロープなど避難時に使う防災用品を準備し、すぐに使える状態で備えています。今後も、地域の連帯感、コミュニティを大切にしながら、防災に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。」平成18年度から緊急時に備え、行政機関の連絡先や地域の避難場所、避難の際に安否を確認する近隣住民などの情報を記載した連絡網を作成し、地域での助け合いを実践している白子沢地区。



伊藤善一さん(白子沢)

白子沢自主防災会会長の伊藤善一さん（白子沢）にお話を伺いました。

「平成21年に、自主防災組織を立ち上げました。私たちの地域は、町中心部から距離があり、救急者や消防車などが到着するにも時間がかかる地域です。また、地域の人口も少なく、高齢者が多い地域でもあります。自主防災組織を立ち上げたのは、こうした地域の特性もあるため、地域全体の防災意識を高めるとともに、万が一への備えをしつかりしていくことが重要と考えたからです。加えて、白子沢だけで対応が難しいときは、沼沢地区と協力するなど、近隣地域との助け合いも必要になると思っています。今年度は白沼小中学校を会場

災害に強いまちづくり

町内で自主防災組織を結成した地域では、地域のさまざまな活動と組み合わせながら定期的に訓練を実施したり、地域の実情や特性を踏まえた対策を進めたりするなど、経験を積み重ねてきています。

しかし、本町の自主防災組織設置率は、平成23年5月31日現在で32・85%（加入世帯数の割合）と山形県内では低い設置率となっています。

小国町は広大な面積を有しており、行政や消防が現場に到着するまで時間がかかります。このため、町民の命や生活基盤を守っていくためには、災害発生時に確実な初動対応にあたることが重要です。町民皆さん

小国町総合防災訓練

- 日時 10月8日(土)
午前8時30分から
- 場所 白沼小中学校
- 内容

初期消火訓練、倒壊家屋等救出訓練、救急救護訓練、炊き出し訓練、県防災ヘリによる救出救助訓練、

NTTドコモの緊急速報エリアメールの訓練配信も行います。

※ぜひ見学にお越しください。

- 問合先 町民税務課町民生活担当



緊急速報

エリアメールを導入します



町では、災害が発生した際に、より多くの皆さんに迅速に避難準備情報や避難勧告等の緊急情報を伝達するため、10月7日から、エリアメールの運用を開始することとしました。エリアメールは、NTTドコモが提供する携帯電話向け災害情報伝達システムで、無料で利用でき、事前登録の必要がありません。

配信エリアは町内全域となっており、町内にいる町民だけでなく、観光や帰省、出張などで小国町を訪れた町外のかたにも配信されます。

また、現在受信できる機種は、NTTドコモ「エリアメール」対応機種になりますが、他の携帯電話事業会社が同様のサービスを開始する際には、順次導入を検討していくこととしています。



豪雨災害を想定した訓練(平成22年度防災訓練)

の初動対応とあわせて、自主防災組織を設置し、地域が主体的に防災活動に取り組むことが、町全体の防災力の向上につながります。町としても、新潟県中越地震の際の教訓をもとに防災活動に取り組んでいるかなどを講師に招いたセミナーなどを開催し、自主防災意識の向上を図っているほか、自主防災組織を新たに設置する際に必要となる機材準備経費等に対する支援事業も展開しています。

少子高齢化の進行も、防災面において大きな影響を及ぼしています。このため災害により、避難を要する場合に備え、町社会福祉協議会と連携し、支援を要する高齢者等の情報を共有する福祉カルテの作成を進めています。

また、毎年総合防災訓練を行い、様々な訓練体験を通して、災害への備えの充実を図るとともに、本年10月からは、これまで整備してきた情報通信基盤を活用し、緊急情報を伝達するエリアメールを導入するなど新たな取り組みも行います。

大規模な災害が発生した場合は、誰もがみな被災者になります。自ら守る「自助」と地域が互いに助け合う「共助」として、行政の「公助」の取り組みが一体となり、防災活動を展開していくことが、被害の低減につながります。

町では、現在、地域防災計画の見直し作業を行っています。この見直し作業は、町民一人一人の、そして地域の防災力を高め、災害に強いまちづくりを進めていきます。

小国町議会 9月定例会

平成23年第9回小国町議会定例会が、9月8日から15日まで開会されました。平成22年度歳入歳出決算の認定のほか、平成23年度一般会計補正予算などが審議され、原案のとおり可決されました。

一般会計に

4億7,900万円を追加

平成23年度一般会計に4億7,900万円を追加し、補正後の予算総額は6億4,020万円となりました。主な内容は次のとおりです。

- 「山形県地域支え合い体制づくり事業」を活用して、老人福祉センターや叶水基幹集落センターなど、地域における支え合い活動の拠点を整備することとし、所要額を計上しました。
- 重度障がい者等に対する日常生活用具の給付について、需要が増していることから、所要額を追加しました。

- 山形県において、「在宅酸素療法者支援事業」が創設されたことに伴い、在宅酸素療法を必要とする呼吸器機能障がい者に対して、電気料金を助成することとし、所要額を追加しました。

- 小国ホールクロップサイレージ生産組合が実施する収穫機械等の整備事業及び株式会社小国ミートフアイブが実施する畜舎改修に要する経費を計上しました。

- 小国小学校改築事業に使用する町有林を確保するため、伐採等に要する経費を計上しました。

- 山形県製材廃材等エネルギー利用加速化事業補助金を活用して、ペレットストーブの購入に対して助成を行うこととしました。

- 小国町商工会が、本年度2回目となるプレミアム付き買い物券発行事業を実施

することとしたため、町内消費の底上げを図るため、事業経費の一部について支援することとしました。

- 一般住宅の新築及び増改築に地元産材の活用を図る「木材製品利用住宅建築奨励助成事業」について、当初の予定を上回る申請が見込まれることから、所要額を追加しました。

- 旧小玉川小中学校には、東北芸術工科大学と連携し、若者の芸術活動や地域の交流活動の場として活用を図るため、3人の同大卒業生が活動しています。期間は、降雪期前までの予定でしたが、冬期間も積極的な活動が期待されることから、本年度末までの活動に要する経費を追加しました。

- 県道五味沢小国線戸沢橋（尻無沢地内）の架け替え工事に伴い、同橋に設置している簡易水道給水管の配管工費を追加したほか、白沼簡易水道施設の配水管の入れ替え工事

費を計上しました。

小国町税条例の

一部改正

地方税法の一部改正に伴い、個人町民税における寄附金税額控除の見直しや、町税に係る不申告等の過料額の引き上げなど、町税条例の一部を改正しました。

横川ダム周辺施設の

条例の設定

横川ダムの建設に合わせ、横川ダム工事事務所等が整備したパークゴルフ場等について、町は本年3月に国土交通省から河川占用許可を受けて以降、防球ネット工事等の安全対策を進めてきました。このたび、その整備が完了したことから「小国町水源（みづ）の郷交流広場」として、設置及び管理を定めるための条例を設定しました。また、町指定天然記念物である市野々地内の飛泉寺跡のイチヨウ周辺においても、「小国町市野々イチヨウ広場」として、広く活用を図ることとし、設置条例を設定しました。

小国町立病院からのお知らせ

他病院との医療連携がスムーズになります

小国町立病院では、“ITで安心つなぐ 架け橋に”を合言葉に、病院改革プランに掲げた他病院との医療連携を推進するための各種取り組みを行っています。



その一環として、本年度から町内でN-TTの光サービスが開始されたことにより、この回線を活用し、町立病院と山形大学医学部間を専用線（セキュリティが確保された回線）で結び、町立病院で撮影したCTスキャンなどの画像の分析、診断結果が瞬時に送られてくるようになりました。

これまでは、フィルム画像を郵送して依頼していたため、診断ができるまで2週間程度の時間がかかっていましたが、本

年7月からは2日程度に短縮されています。

また、公立置賜総合病院では、電子カルテに保存されている各種の医療情報を、必要に応じて他の医療機関にインターネット上で閲覧、共有させるサービス「OKI-net（おき-ねっと）」を運用しています。

町立病院でも、医療情報の電子化（電子カルテの導入）を進めており、CTスキャンなどの画像情報について、10月上旬から、公立置賜総合病院と「OKI-net」を活用した連携を行うこととしています。



白子神社で毎年行われる獅子舞、今年は二つの獅子が出ました。白沼小中学校の子どもたちが演じる小さな獅子と、大人たちが演じる大きな獅子です。子どもたちの獅子舞は白沼小中学校の閉校記念事業の一つとして演じられたもので、私も子どもたちと一

緑のふるさと協力隊便り

シリーズ5

地域の伝統文化に触れて 神田 やよい

緒に笛の練習をさせてもらいました。子どもたちの上達の早さに驚かされる一方で、私はなかなか思うように音が出せず苦戦しました。白子沢のかたからは「本番で吹けば自信がつくから」と、本番の夜祭りや本祭りで笛を吹かせてもらうことができました。

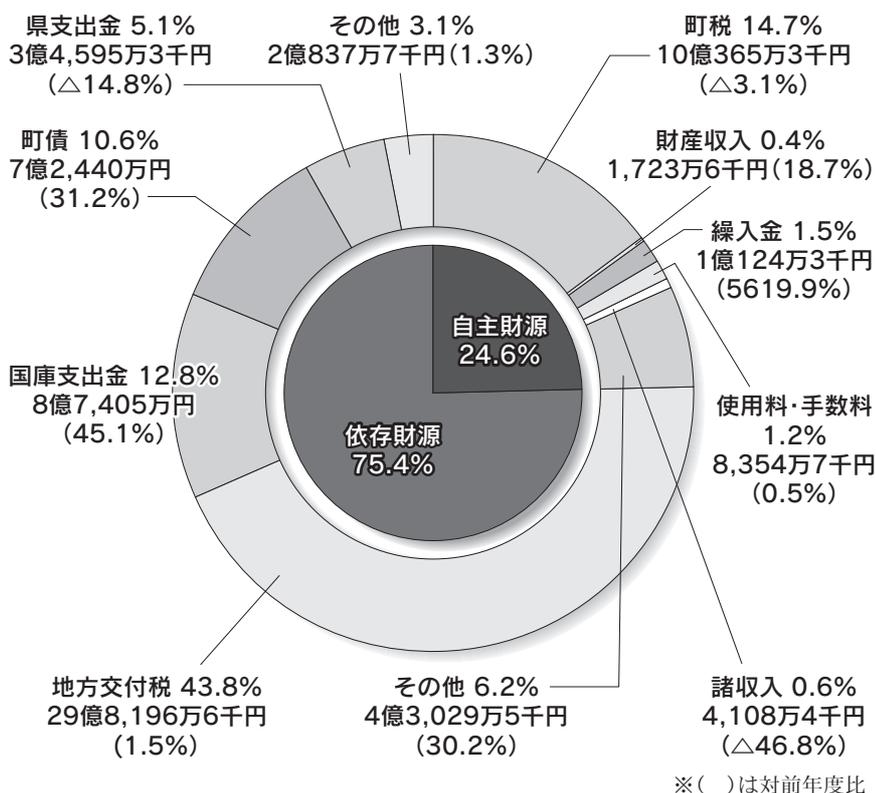
地域の皆さんは、私のように地域の外から来た人間にも参加する機会を与えてくれましたし、子どもたちにも丁寧な指導していただきました。地域の伝統文化を大切に引き継いでいきたいという強い思いがあるのだと実感しました。

教えてもらう側として、そして協力隊の一人として、地域の皆さんの思いをきちんと受け止めて、活動していきたいと思いました。

まし

平成22年度一般会計と特別会計、企業会計の決算が、9月15日、町議会9月定例会で認定されました。町では、景気・雇用対策を最重要課題に掲げ、各種事業を展開してきました。この結果、一般会計歳入総額は68億1,180万4千円、同会計歳出総額は61億2,681万円となり、実質収支は5億8,158万1千円の黒字となりました。

一般会計歳入総額 68億1,180万4千円(9.0%)



入ってきたお金

町税は、町内主要企業に改善傾向がみられたため、法人町民税は前年度より増加したものの、平成21年の個人所得の落ち込みにより、前年と比べ3,169万9千円、3.1%の減となりました。

国庫支出金は、国の緊急経済対策に伴い、前年度と比べ2億7,175万5千円、45.1%の増となりました。

繰入金は、豪雪により増加した除排雪経費に充当するため、除雪対策基金を全額取り崩したことなどから、前年度と比べ9,947万3千円、5,619.9%の増となりました。

歳入は、税収が3年連続で減額となりましたが、地方交付税の増加、国の経済対策各種交付金等により、国庫支出金が増加したことから、対前年度比9.0%増の68億1,180万4千円となりました。

企業会計・特別会計

小国町には、4つの企業会計と8つの特別会計があります。企業会計は、独立採算の原則にたって、歳入で歳出をまかない事業展開を図る会計で、特別会計は、特定の収入・支出を一般会計と区別して経理している会計です。

このうち、病院事業会計では、「小国町立病院改革プラン」に基づき推進してきた各種取り組みが徐々に浸透し、経常収支の黒字化を達成しています。

それぞれの決算額は左の表のとおりです。

■ 企業会計・特別会計の決算状況

■ 病院事業会計決算

病院事業収益	9億696万3千円
病院事業費用	8億8,457万7千円

■ 老人保健施設事業会計決算

老健施設事業収益	2億8,126万8千円
老健施設事業費用	3億43万3千円

■ 水道事業会計決算

水道事業収益	1億723万8千円
水道事業費用	8,248万9千円

■ 工業用水道事業会計決算

水道事業収益	8,912万1千円
水道事業費用	8,784万3千円

■ 国民健康保険事業特別会計

収入	8億3,072万円
支出	7億8,489万2千円

■ 部落有財産特別会計

収入	1億1,491万7千円
支出	360万3千円

■ 老人保健特別会計決算

収入	3万4千円
支出	1万8千円

■ 下水道事業特別会計決算

収入	3億4,865万円
支出	3億4,798万9千円

■ 訪問看護特別会計

収入	1億307万7千円
支出	8,260万3千円

■ 介護保険特別会計決算

収入	8億5,140万7千円
支出	8億4,692万7千円

■ 後期高齢者医療特別会計

収入	9,451万6千円
支出	8,985万5千円

■ 簡易水道事業特別会計

収入	4,929万2千円
支出	1,564万9千円

平成22年度決算のあら

使ったお金

義務的経費のうち人件費は、市町村共済組合負担金の負担率の改正などにより、前年度と比べ1,400万2千円、1.6%の増となりました。また、妊婦や児童、高齢者などに支給される扶助費は、子ども手当の創設などから、前年度と比べ1億2,303万4千円、26.6%の増となりました。

道路や公共施設などの整備を行う投資的経費は、前年度と比べ2億7,601万1千円、36.8%の増となりました。このうち普通建設事業では、町道宮の台1号線道路改良事業や小国小学校改築事業、平成21年度の繰越事業である地域情報通信基盤整備推進事業などを実施しました。

このほか、維持補修費では、観光交流施設の改修や除排雪経費の増加により、前年度と比べ9,373万4千円、28.2%の増となりました。

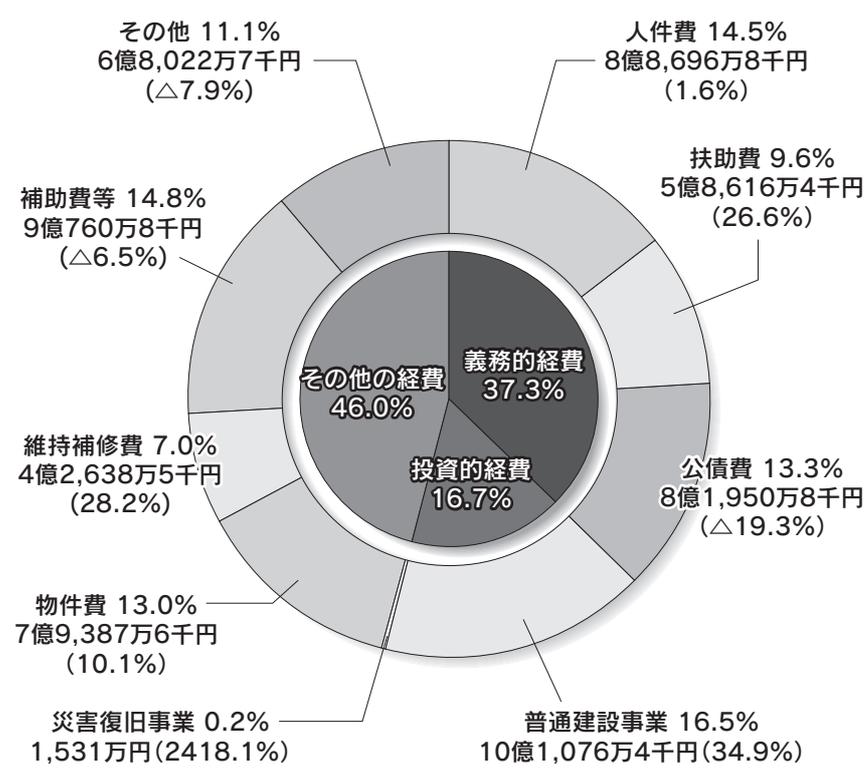
歳出は、国と歩調を合わせた各種緊急経済対策を実施したことから、投資的経費を中心に増加し、対前年度比4.5%増の61億2,681万円となりました。

健全化判断比率

平成22年度決算に基づく健全化判断比率は、右の表のとおりです。比率が早期健全化基準、財政再生基準を超えると、それぞれ財政健全化計画、財政再生計画の策定が義務付けられています。

表中のいずれの指標においても、平成21年度より改善しており、財政悪化の判断基準に達していません。

一般会計歳出総額 61億2,681万円(4.5%)



健全化判断比率

指 標	比 率	単 位 : %
実質赤字比率 一般会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	—
	早期健全化基準	15.00
	財政再生基準	20.00
連結実質赤字比率 町の全会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	—
	早期健全化基準	20.00
	財政再生基準	35.00
実質公債費比率 町の借入金の返済額の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	13.5
	早期健全化基準	25.0
	財政再生基準	35.0
将来負担比率 町の現在抱えている負債の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	75.5
	早期健全化基準	350.0
	財政再生基準	—

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表記

部活動や地域への 思いを熱弁

～第50回少年の主張小国地区大会～

第50回少年の主張小国地区大会が、8月31日、小国中学校で開催されました。

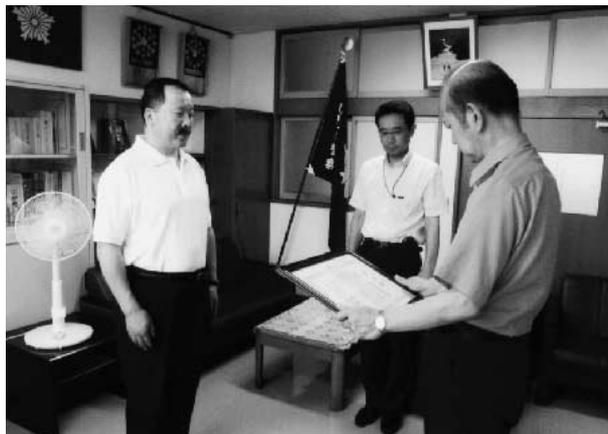
当日は、町内の各中学校から7人の弁士が出演。地域活動や部活動などの身近な題材をテーマにして、自分の考えを堂々と発表しました。会場には、地域のかたも訪れ、弁士の力強い発表にたくさんの拍手が送られていました。

審査の結果、小国中学校3年の蛭田大和君が最優秀賞、同校3年の須藤裕太君が優秀賞、白沼中学校1年の小池直道君が優良賞に選ばれました。



後列 左から
北部中学校3年 安部ひかりさん、北部中学校3年 安部未来さん、
叶水中学校3年 川崎珠羅さん、叶水中学校3年 渡部継弓君

前列 左から
小国中学校3年 須藤裕太君、小国中学校3年 蛭田大和君、
白沼中学校1年 小池直道君



青少年の健全育成に尽力

～小国地区少年補導員連絡会が功労表彰～

小国地区少年補導員連絡会（多勢信人会長）が、東北管区少年補導功労団体表彰を受賞し、7月28日、小国警察署で伝達式が行われました。

このたびの受賞は、同連絡会が、多年にわたり、街頭でのあいさつ運動や、町内の祭りやイベントでの見回り活動に取り組み、少年の非行防止、青少年の健全育成に寄与されてきたことが高く評価されたものです。

地域の宝をみんなで掘り起こそう

～第9回萱野峠・敷石惚れ掘れ探検隊～

玉川地域振興協議会やNPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊などで組織する実行委員会が主催した「第9回萱野峠敷石惚れ掘れ探検隊」が、9月24日に萱野峠で行われ、県内外から約70人が参加しました。

当日は、参加者が互いに協力し合いながら作業にあたり、51mの区間の敷石を掘り起こしました。また、作業終了後は、地元の料理が振る舞われたほか、木工クラフト体験なども行い、参加者同士の交流も深めました。





本年度で閉校を迎える白沼小中学校の運動会が、9月4日、同校で開催され、児童生徒や教職員、保護者のほか、多数の地域住民も参加しました。

当日は、100m走や綱引き、まり入れなどの定番競技に加えて、十数年前まで実施してい

た早食い競争「大食漢リレー」が復活されたほか、参加者全員での記念撮影も行われました。

学校と地域が一体となって開催されたこの最後の運動会では、子どもたちも地域のかたがたも、学校への感謝の思いを胸に、爽やかな汗を流していました。

笑顔キラリ

Smile.06

伊藤 真樹さん

DATA

- いとう まさき
- 年齢/27歳 ●住まい/玉川
- 趣味/サッカー、スノーボード、釣り

Ito
Masaki

5年前、仙台市から小国町に帰ってきて以来、仕事のかたわら地元の南部スポーツ少年団の指導をしています。

南部スポーツ少年団では、陸上競技やフットサルなど、年間を通して、さまざまなスポーツを行っています。指導するうえでは、体力の向上だけでなく、一人ひとりのコミュニケーション能力を高めることも大切だと考え、心がけています。

これからも、未来の小国を担う子どもたちが、自信を持って社会に出ていけるよう、指導者として努力していきたいと思っています。

お知らせコーナー

募集

町営住宅入居者募集

《あけぼの団地》

3DK 2戸(3階)

▽家賃 所得と家族構成により決定します。

▽対象 所得制限がありますので、お問合せください。

《岩井沢勤労者住宅》

3DK 2戸(3階・1階)

▽家賃 42,000円

▽対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 10月12日(水)

■入居時期 10月下旬以降

■問合せ先

地域整備課建設管理室へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 4戸

▽家賃 所得により決定

▽対象 同居親族がいるかた(所得制限あり)

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 10月14日(金)

■入居時期 12月下旬以降

■問合せ先 県営住宅指定管理者

西王不動産置賜事務所
(0238-2412332)へ

ご案内

紅葉ウォークin温身平

■日時 10月29日(土)

午前10時～午後3時

■場所 温身平周辺
(飯豊山荘前集合)

■参加費 1,000円

(小学生以下無料)

■持ち物 弁当、飲み物、レジャーシート、タオル、帽子、雨具、トレッキングシューズなどの歩きやすい靴

■申込・問合せ先 産業振興課商工観光室へ

■日時 10月30日(日)

午前9時～午後2時

※小雨決行

■場所 黒沢峠及び祭り広場

■内容 黒沢峠トレッキング、丸太切り、カラオケなど

■参加費

大人 2,000円、

小中学生 1,000円

■申込期限 10月15日(土)

■申込・問合せ先

黒沢峠まつり実行委員会

保科(6214374)へ

平成23年度地価調査結果

平成23年度地価調査結果が公表されました。小国町に関するものは次のとおりです。

地価調査とは、各地域で基準となる土地価格を公表し、土地を売買する際の目安としていただくものです。

■平成23年度地価調査結果

基準値の所在	当年価格	前年価格	変動率
兵庫館一丁目6番11	10,300 (円/㎡)	10,600 (円/㎡)	-2.8%
緑町三丁目9番1	19,000 (円/㎡)	19,600 (円/㎡)	-3.1%
兵庫館三丁目5番20	8,400 (円/㎡)	-	-
小国小坂町字八木沢三125番	48,500 (円/㎡)	49,500 (円/㎡)	-2.0%

■問合せ先 総務企画課政策企画室へ

町内の空間放射線量をお知らせします。

～ いずれの場所も人体に対して影響のない水準です ～

■9月14日(水)の空間放射線量

測定場所	測定値 (μ Sv/h)
北部小中学校 グラウンド	0.10
沖庭小学校 グラウンド	0.10
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.11
旧玉川小中学校 グラウンド	0.10
小国小学校 グラウンド	0.09
小国中学校 グラウンド	0.10
叶水小中学校 グラウンド	0.12
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.11
白沼小中学校 グラウンド	0.11

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

今月の町長と語る日は10月25日(火)です。お気軽においでください。
皆さんの声をお寄せください。

町長室専用メール shiroimori@town.oguni.yamagata.jp

町長室専用FAX 0238 (62) 2611



会場・集合場所
◆健康管理センター
◇おぐくに保育園

- ◆対象となるかた
あそびの広場、なかよし広場、入園前のお子さんと保護者
- ◆4カ月児健診
平成23年7月生まれ
- ◆1歳児健診
平成22年11月生まれ
- ◆2歳児歯科健診
平成21年3月〜5月生まれ
- ◆おぐくに子どもの日
まつり
概ね2歳からのお子さん
さんと保護者

11月の子育てカレンダー

■問合先 健康福祉課または子育て支援センターへ

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1 ◆あそびの広場 10:00~11:30	2	3 文化の日	4	5
6	7	8 ◆あそびの広場 子育て講座 「雑穀料理教室」 10:00~11:30	9	10 ◇なかよし広場 10:00~11:30	11	12 ◆おぐくに子どもの日 まつり 9:00~12:00
13	14	15 ◆あそびの広場 10:00~11:30	16	17 ◇なかよし広場 10:00~11:30	18	19
20	21	22 ◆あそびの広場 10:00~11:30	23 勤労感謝の日	24 ◇なかよし広場 10:00~11:30	25 ◆4カ月児健診 受付 13:10~13:20 ◆1歳児健診 受付 13:00~13:10	26
27	28	29 ◆あそびの広場 10:00~11:30	30 ◆2歳児歯科健診 受付 13:00~13:15	1	2	3
	30	31				

求 人 情 報

右の表は、9月26日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町を主な就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますのでご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井(Tel84-8609)へお問い合わせください。

今月の納税 2011.10

10月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 10月26日(水) 水道料
- 10月31日(月) 町県民税(3期)、国民健康保険税(4期)、後期高齢者保険料(4期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先 町民税務課税政管理室へ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
おぐくに白い森(株)	プール監視業務等	1人	9:00~18:00 11:00~20:00
大和建设運輸(株)	重機運転手	2人	8:00~17:00
ハイコー(株)	電気工事(見習い可)	2人	8:00~17:00
合資会社山佐 佐藤農機店	営業・販売・整備工	1人	8:30~17:30
ひさご電材(株) 小国工場	電線のアッセンブリー(端子加工、半田加工、成形加工)	2人	8:30~17:30
社会福祉法人 小国福祉会	介護員	6人	7:30~16:30, 9:15~18:15, 10:30~19:30
	看護師、管理栄養士(常勤正規職員)	3人	8:30~17:30, 10:30~19:30, 9:15~18:15
(株) 横川建設	重車輜オペレーター、土木施工管理技士(急募)	4人	8:00~17:00
	販売員	3人	9:00~14:00 14:00~19:00
伊藤建築 伊藤一郎	建築大工(見習い可)	1人	8:00~18:00
アクサ生命保険(株) 長井営業所	商工会議所・商工会共済・福祉制度推進スタッフ(正社員)	3人	9:15~17:00
(株) ケイプロダクツ	自動車整備	1人	9:00~18:00
田中クリニク	看護師	1人	8:45~17:45(月~金) 8:45~12:15(土)
KATEKYO学院 長井校	完全個別指導 家庭教師	10人	17:00~21:00, 18:00~22:00, 19:00~21:00, 又は10:00~22:00の間の2時間
(株) コメリ新潟地区本部	販売員(コメリハードアンドグリーン小国店) アルバイト	4人	17:00~20:00又は9:00~13:00の間の2時間以上
(株) 金十商店	レジ業務	3人	9:30~13:00 16:00~19:30

小国町文化祭のご案内

小国町文化祭が、下記のとおり開催されます。入場は無料ですので、皆さんぜひお越しください。

内 容	日時と場所等
沖小・古田 歌舞伎公演	10月29日(土)12:30~16:00 沖庭小学校体育館
作品展示	11月3日(祝)~5日(土)9:00~20:00 町民体育館 ※5日は17:00まで
お茶席	11月3日(祝)・5日(土)9:30~15:00 町民体育館 ※3日は宗偏流、5日は江戸千家
芸能まつり	11月3日(祝)12:00~16:00 町民体育館
民謡まつり	11月3日(祝)18:00~21:00 総合センター
山遊亭金太郎 落語会	11月5日(土)17:00~19:00 総合センター

また、小国町文化協会では、書道、絵画、写真、民芸品、手芸品、生け花などの展示作品を募集しています。詳しくは下記にお問合せください。

- 問合せ 小国町文化協会事務局
(小国町教育委員会事務局内 62-2141)へ

白い森民俗資料館開放講座

～縄文土器・土偶づくり～

- 日 時 10月23日(日) 9:00~15:00
※子どもは9:00から正午まで
- 場 所 総合センター
- 対 象 小学4年生から一般まで
- 参加費 子ども500円、大人1,000円
- 申込期限 10月20日(木)
- 申込・問合せ 教育委員会事務局へ



第18回 大里峠越え交流会

- 日 時 10月16日(日) 8:30~16:00
- 集合場所 小国町役場東側駐車場
- 内 容 大里峠越え(小国町側から関川村側へ)、大里鍋を囲んでの交流会
※荒天時は中止となる場合があります。
- 参加費 無 料
- 持ち物 昼食、飲み物、山頂に奉納する折鶴、雨具など
- 申込期限 10月11日(火)
- 申込・問合せ 地域整備課建設管理室へ

各種相談

年金相談

- 日 時 10月19日(水)
10:30~14:30
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 日本年金機構
米沢年金事務所職員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

人権相談

- 日 時 10月19日(水)
10:00~12:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

消費者相談会

- 日 時 10月29日(土)
10:00~15:00
- 場 所 役場雇用相談室
- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

法務なんでも相談所

- 日 時 10月16日(日)
10:00~15:00
- 場 所 米沢市すこやかセンター
- 内 容 登記、相続、離婚、多重債務、土地境界などの相談対応
- 問合せ先 山形地方法務局米沢支局
(0238-22-2148)へ

小国リレーセンター からのお知らせ

10月26日(水)午後1時から午後3時までの間、計量器の定期検査のため、ごみ搬入の受付ができなくなります。ご理解とご協力をお願いいたします。

- 問合せ先 小国リレーセンター(63-2251)へ



- 小国町役場 02-2111(代) 02-5464
- 行政管理室 02-2112 ●政策企画室 02-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 02-2260
- 国保医療担当 02-2261 ●税政管理室 02-2403 ●会計室 02-2406
- 農林振興室 02-2408 ●商工観光室 02-2416 ●建設管理室・水道管理室 02-2431
- 建設技術室 02-2432 ●議会事務局 02-2448

第2回 小国町の木質エネルギー シンポジウム

- 日時 10月22日(土) 13:30~16:10
- 場所 総合センター
- 内容 東北芸術工科大学准教授三浦秀一氏が「森林エネルギーと地方の潜在能力」と題して基調講演を行います。このほか、ペレットストーブの体験発表やパネルディスカッションなども実施します。
- その他 参加費は無料で、どなたでも聴講できます。
- 問合せ先 おぐにエネルギーの地産地消を考える会事務局 高橋 (62-2903) へ

第9回 おぐに鍋まつり

あなたが選ぶ小国の鍋 今年の鍋将軍は誰の手に!?

- 日時 11月23日(祝) 11:30スタート
- 場所 アスモ西口駐車場

～出店者を募集しています～

実行委員会では、鍋まつり出店者を募集しています。申込期限は、10月31日(月)です。

申込方法などの詳細は、下記にお問合せください。

- 問合せ先 鍋まつり実行委員会
(小国町商工会内62-2146)へ

国保人間ドックのご案内

国民健康保険に加入しているかたを対象とした国保人間ドックを実施しています。本年度、健康診断を受けていないかたは、ぜひこの機会に受診して、健康状態をご確認ください。

■対象者

国保に加入している30～74歳(平成23年度末基準)のかた

※本年度、次の年齢に達するかたは、自己負担無料で受診することができます。
40歳、50歳、60歳

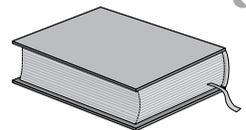
- 検診機関 小国町立病院
- 受診可能日 平成24年1月13日(金)・16日(月)・20日(金)・23日(月)
- 自己負担額 5,000円
- その他 詳細については、申込時にお問い合わせください。なお、本年度「国保ドック」「特定健康診査」を受診したかたは再度の受診はできませんのでご注意ください。
- 申込・問合せ先 小国町立病院地域健康担当(61-1111)へ

総合センター図書室から

●新着図書

- ◆下町ロケット 池井戸 潤
- ◆パズル 山田 悠介
- ◆東北力 東北をこよなく愛する会
- ◆女猟師 田中 康弘
- ◆ガリレオ工房の科学マジック

- 休館日……毎週月曜・祝日



- ◆子どもたちを放射能から守るために 菅谷 昭
- ◆贈答の日本文化 伊藤 幹治
- ◆悩むことはない 金子 兜太
- ◆21世紀子ども百科ものはじまり館

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

幸町 濱田 帆希 (俊奈緒美)
 小国町 本間 瑞葵 (貴之保美)
 緑町 河内 聡佑 (昭真紀子)
 伊佐領 深浦 玄葉 (大輔みなみ)

結婚おめでとうございます。

(貝少木村 敏明
 米沢市 小出 里美)

おくやみ申し上げます。

田沢頭 赤塚 祐輔 (92)
 小国町 大津 関夫 (80)
 あけぼの 佐藤 重三 (76)
 小渡 金 友治 (80)
 舟渡 塚原 忠彦 (59)
 小国小坂町 筆宝 きく (91)
 兵庫館 渡邊 ふと (87)
 伊佐領 木村 朝子 (78)

人口のうごき

人口 男…4,344人(-1)
 女…4,594人(+2)
 計…8,938人(+1)
 世帯数 3,241世帯(+2)

平成23年8月31日現在

伝えよう! 広めよう!

シリーズ18

おぐにの食文化

Oguni Slow Food Recipes



ソウメンカボチャのおひたし

材料 (4~5人分)

ソウメンカボチャ……………1個
 めんつゆ……………適量

作り方

- ① ソウメンカボチャを、幅3cmくらいに輪切りにする。
- ② 中に入っている綿と種を取り除く。
- ③ ②を煮立った鍋に入れ、柔らかくなるまでゆでる。
- ④ ザルに③をあげて、水にさらす。
- ⑤ 水を切り、盛り付ける。

伝承者 小野 おあきさん (叶水)

ソウメンカボチャは、近所の畑でもよく作られていて、夏から秋にかけて収穫時期を迎えます。漬けものにしたたり、和え物にしたたりと、色々な食べ方があると思いますが、食材の味が生きる素朴な食べ方でも美味しいものです。



編集後記

先月、日本列島を襲った台風12号、台風15号は、山村にも都市にも大きな爪痕を残しました。「天災は忘れたころにやってくる」といわれますが、最近では全国各地で地震や水害等の災害が頻発しており、改めて防災対策の重要性を認識させられました。

町の総合防災訓練が、10月8日(土)、白沼小中学校で行われます。災害の時に何が必要か、どう行動すべきか、訓練を通して一緒に考えてみませんか。(加藤)